

防火パレードで火災予防をPR



防火パレードで市街地を巡回する消防車両

乾燥した空気や強風で火災が発生しやすい季節を迎え、「お出かけはマスク戸締り火の用心」を統一標語とする春の火災予防運動が4月20日～30日の日程で、全道一斉に行われました。妹背牛町内では21日、防火パレードが行われ、消防車両とタンクローリーの計6台が市街・農村地区を巡回。地域住民に火災予防を呼びかけました。この日の防火巡察では、住宅防火のポイントを記載したリーフレットを配付しました。

民生委員・児童委員に藤坂さん



田中町長から委嘱状の伝達を受ける藤坂氏

町民の目線に立つて社会福祉の増進に努める、民生委員・児童委員の委嘱状の交付式が5月2日、妹背牛町役場で行われ、藤坂博さんが田中一典町長から委嘱状の伝達を受けました。任期は令和7年11月まで。担当区域は9区、10区、11区です。この日、委嘱状の交付を受けた藤坂さんは「町民の方に寄り添いながら、活動に励みたいです」と、述べました。現在は、計13人の委員が町内で活動しています。

妹背牛中学校で交通安全集会



正しい交通ルールを学んだ交通安全集会

妹背牛中学校で4月24日、交通安全集会が開かれ、全校生徒51人がビデオの視聴や標語の発表を通じて、交通安全への意識を高めました。交通安全ルールを学ぶビデオの視聴では、生徒たちが自転車の安全な乗り方や小さい子どもの視界について学習しました。続いて、1～3学年を縦割りにした8班がグループ討議を実施。交通安全標語を作成し、グループごとに発表しました。

須見前消防団長が団に寄付



中易団長（左）に寄付金を手渡す須見氏

令和5年1月に妹背牛消防団長を勇退した須見毅氏が4月5日、「地域の安心・安全を守る消防団の活動に役立ててほしい」と、消防団に50万円を寄付しました。須見氏は昭和60年6月に消防団に入団。部長、副団長を歴任し、令和2年4月から団長を務め、今年1月に勇退するまでの約37年間にわたって地域の防災活動に貢献しました。この日、中易利則団長に寄付金を手渡した須見氏は「消防団の発展を願っています」と、話しました。